

| | | |
|------|--|-------------------------------|
| 表彰区分 | マロニエ建築優良賞 | |
| 作品名 | ザ・リッツ・カールトン日光 | |
| 所在地 | 日光市中宮祠 2482 | |
| 用途 | ホテル | |
| 建物概要 | 構造：RC・S・W造 | 敷地面積：18,982.97 m ² |
| | 階数：地上5階、地下0階 | 延べ面積：14,215.03 m ² |
| 建築主 | 東京都墨田区押上 1-1-2 東武鉄道 株式会社 | |
| 設計者 | 東京都千代田区飯田橋 2-18-3 株式会社 日建設計 | |
| 施工者 | 栃木県日光市大桑町 138 東武建設 株式会社 | |
| 講評 | <p>奥日光・中禅寺湖畔に新築されたホテルである。立地は湖の東端で、流れ出る大谷川と挟まれ、湖や男体山を始めとした日光の山々が望むことができる位置にある。その絶好のロケーションを最大限に生かすべく、既存の樹木を生かしながら棟の配置や高さが念入りに検討されている。日光はもともと外国人のためのリゾートとして開発された歴史的な経緯があり、それを改めて現在の視点で捉え直して、日本を代表するリゾートの格式に相応しいデザイン的な追求が内外装になされている。ロビー空間やレストランもオープンな雰囲気から落ち着いたゆったり過ごす雰囲気まで様々な場所を備え、94室の客室やスイートルームもそれぞれに特徴を持たせて、斬新さと伝統を併せ持つデザインで隅々まで丁寧に作り込まれている。最上級のラグジュアリーホテルとして、上記全ての追求が、日光らしさが溢出する新たな“日光ブランド”の確立への意欲を感じさせた。</p> | |



©鈴木研一